

審査基準

審査項目		審査要素	評価の ウエイ ト	
1	業務の受託実績	(1) 全国高校総体等の会場設備業務の受託実績	<ul style="list-style-type: none"> 過去における類似業務等の業務実績を豊富に有するか。(過去3ヶ年) 	20
2	業務の実施計画	(1) 適切な業務スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 発注者と受注者の双方向で意思疎通が図ることのできる計画が組まれているか。 過去の経験を踏まえた詳細な計画であるか。 	20
		(2) 確実な実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 急を要する打ち合わせなどに早急に対応できる実施体制であるか。 統括責任者は豊富な経験を有しているか。 想定業務量に対して十分な人員が確保されているか。 	
		(3) 緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> 想定外の事態にも対応できる計画又は体制が整っているか。 	
3	業務の提案	(1) 会場レイアウト	<ul style="list-style-type: none"> 選手、監督、役員、観客の動線及び安全面に配慮されている配置であるか。 過去の全国高校総体アーチェリーの検証がなされたレイアウトであるか。 	30
		(2) 広島らしさを演出	<ul style="list-style-type: none"> 「広島」らしさをアピールできる実現可能な提案となっているか。 	
		(3) その他業務の提案	<ul style="list-style-type: none"> 基本仕様書に記載のない他の業務提案が優れているか。 	
4	委託経費の見積		<ul style="list-style-type: none"> 経済的かつ合理的な見積価格であるか。 	30
合計			100	